

ポリマーセメント系塗膜防水材料



# アクテクト

自己架橋特殊アクリル系  
アクテクト

エチレン酢酸ビニル系  
アクテクトEVA



## ディックフルーピング株式会社

本社・東京営業所  
〒151-0053  
東京都渋谷区代々木3-24-3 新宿スリーケービル5F ☎ (03)6859-5020(代)  
FAX. (03)6859-5024

大阪営業所  
〒541-0045  
大阪市中央区道修町3-4-11 新芝川ビル7F ☎ (06)6231-8501(代)  
FAX. (06)6231-8505

名古屋営業所  
〒464-0075  
名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル8F ☎ (052)744-1011(代)  
FAX. (052)735-0011

札幌営業所  
〒060-0809  
札幌市北区北9条西3-19-1 ノルテプラザビル3F ☎ (011)804-8070(代)  
FAX. (011)804-8071

URL <http://www.dpcdpc.com/>

※品質向上の為、断りなく仕様又は材料を変更する場合があります。

取扱店

# ポリマーセメント系塗膜防水材料 アクテクト

自己架橋特殊アクリル系  
アクテクト  
エチレン酢酸ビニル系  
アクテクトEVA

ポリマーセメント系塗膜防水分野に  
多彩な材料・仕様で対応するのがアクテクトです。

社団法人日本建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

社団法人日本建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

工程	Aタイプ						Bタイプ	
	PA-1仕様		PA-2仕様		PA-3仕様		PB-1仕様	
使用量	1.5kg/m <sup>2</sup>		2.1kg/m <sup>2</sup>		3.0kg/m <sup>2</sup>		2.5kg/m <sup>2</sup>	
平均厚み	0.8mm		1.1mm		1.6mm		1.1mm	
1	プライマー塗り	0.2	プライマー塗り	0.2	プライマー塗り	0.2	プライマー塗り	0.2
2	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ	0.8	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ 防水用補強布張り	1.2	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ 防水用補強布張り	1.2	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りBタイプ	1.5
3	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ	0.7	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ	0.9	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ	0.9	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りBタイプ	1.0
4	—	—	—	—	ポリマーセメント系塗膜防水材料塗りAタイプ	0.9	—	—

Aタイプは選べる2種類の材料で対応します。

Bタイプは適用部位に対応した、アクリル系

アクテクト	アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系	アクテクトA	アクテクトB
	EVA系 = エチレン酢酸ビニル系	アクテクトEVA	

防水層の保護・仕上げ

社団法人日本建築学会 防水工事運営委員会 ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
非歩行用仕上げ塗料	軽歩行用仕上げ塗料	セメントモルタル	薄塗り型ポリマーセメントモルタル	保護緩衝材

アクリル系トップコート	アクリル樹脂骨材入りトップコート
アクテクトAU	アクテクトS

一材型カチオンモルタル
アクテクトTガード

エポキシ系ポリマーセメント
セメンシャス#200

## Contents

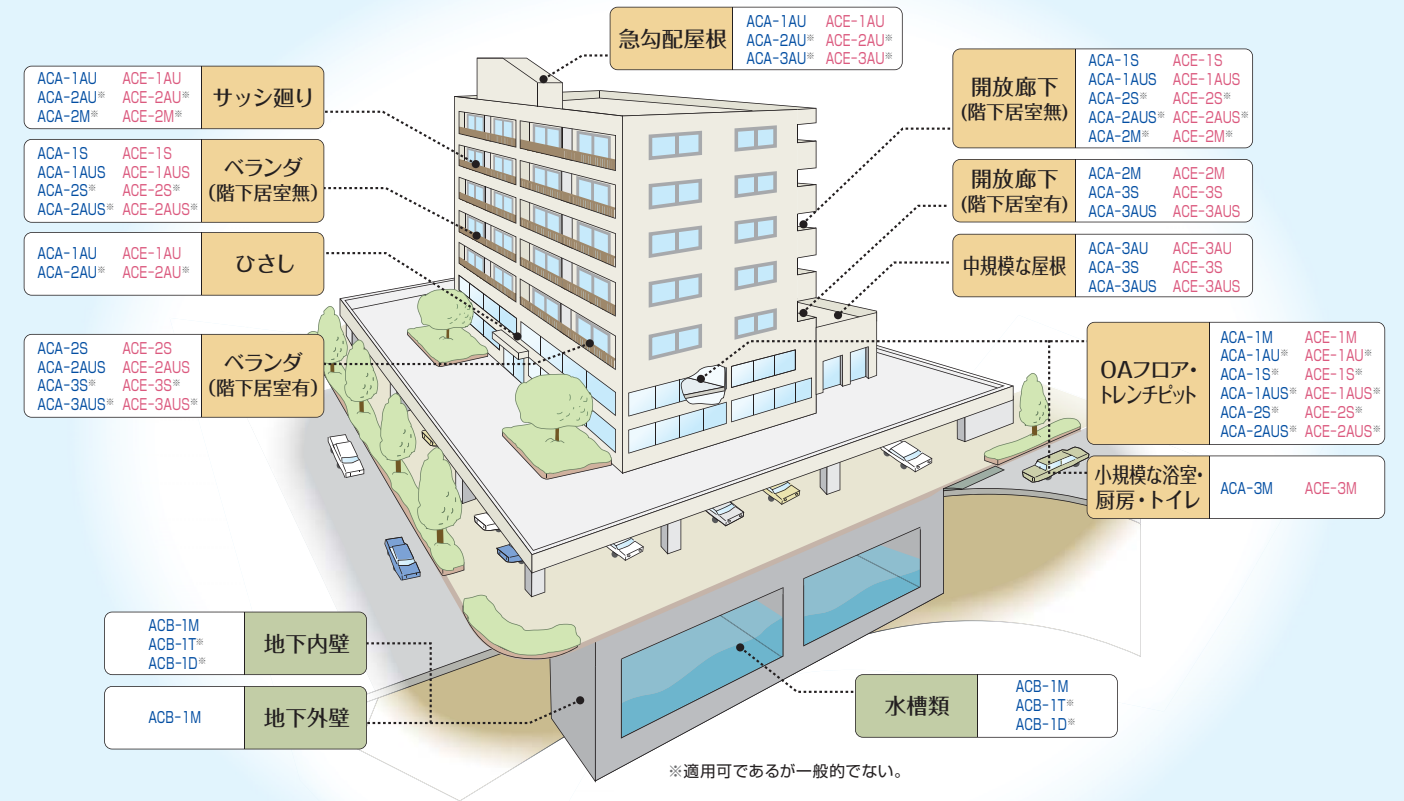
アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系

アクテクトA ..... 3~5  
アクテクトB ..... 6

EVA系 = エチレン酢酸ビニル系

アクテクトEVA ..... 7~9

アクテクトの品質規格 ..... 10  
施工要領・手順 ..... 11~12  
材料一覧/保護・仕上げ材の色 ..... 13~14



※適用可であるが一般的でない。

学会仕様	保護層・仕上げ	適用部位・用途	防水材の種類	仕様記号						
				トップコート無	保護層・仕上げ種類					
					アクテクトAU アクリルトップ	アクテクトS アクリル系骨材入りトップ	アクテクトS + アクテクトAU	アクテクトTガード	セメンシャス#200	
PA-1	イ 非歩行トップ	ひさし 急勾配屋根 サッシ廻り OAフロア: トレンチピット*	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-1AU ACE-1AU						P.3 P.7
	ロ 軽歩行トップ	ベランダ(階下居室無) 開放廊下(階下居室無) OAフロア: トレンチピット*	アクテクトA アクテクトEVA		ACA-1S ACE-1S	ACA-1AUS ACE-1AUS				P.3 P.7
	無	OAフロア トレンチピット	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-1M ACE-1M						P.3 P.7
PA-2	イ 非歩行トップ	ひさし* 急勾配屋根* サッシ廻り*	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-2AU ACE-2AU						P.4 P.8
	ロ 軽歩行トップ	ベランダ(階下居室有) ベランダ(階下居室無)* 開放廊下(階下居室無)* OAフロア: トレンチピット*	アクテクトA アクテクトEVA		ACA-2S ACE-2S	ACA-2AUS ACE-2AUS				P.4 P.8
	ハ セメントモルタル	開放廊下(階下居室有) 開放廊下(階下居室無)* サッシ廻り*	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-2M ACE-2M						P.4 P.8
PA-3	イ 非歩行トップ	中規模な屋根(非歩行) 急勾配屋根*	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-3AU ACE-3AU						P.5 P.9
	ロ 軽歩行トップ	中規模な屋根(非歩行) 中規模な屋根(軽歩行) 開放廊下(階下居室有) ベランダ(階下居室有)*	アクテクトA アクテクトEVA		ACA-3S ACE-3S	ACA-3AUS ACE-3AUS				P.5 P.9
	ハ セメントモルタル	小規模な浴室 厨房 トイレ 開放廊下(階下居室有)*	アクテクトA アクテクトEVA	ACA-3M ACE-3M						P.5 P.9
PB-1	ハ セメントモルタル	水槽類* 地下内壁*	アクテクトB	ACB-1M ACE-1M				ACB-1T		P.6
	ニ 薄塗りポリマーセメント	水槽類* 地下内壁*						ACB-1D		P.6
	ホ 保護緩衝材	地下外壁								P.6
無	—	水槽類 地下内壁		ACB-1M ACE-1M					P.6	

※適用可であるが一般的でない。

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

## アクテクトA



ポリマー混和液固形分	49.0%
ポリマー混和液/既調合粉体(主剤) 混合比	18kg/18kg
全固形分	74.5%
硬化塗膜比重	1.4

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-2対応

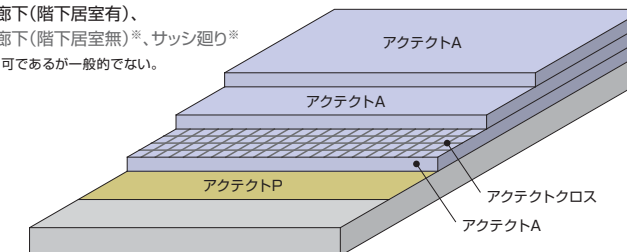
### 仕様名 ACA-2M

対応指針案：PA-2

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトA	0.8
5		アクテクトA	0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
開放廊下(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-1対応

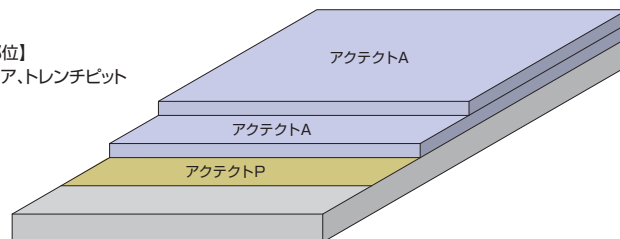
### 仕様名 ACA-1M

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトA	0.8
3		アクテクトA	0.8

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
OAフロア、トレンチビット

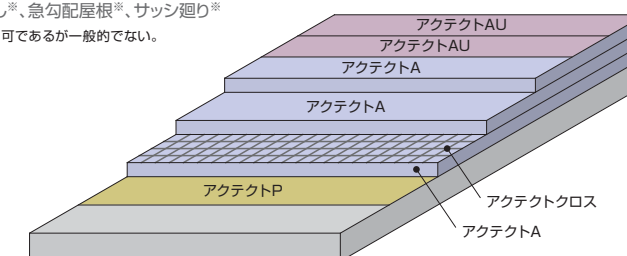


### 仕様名 ACA-2AU

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトA	0.8
5		アクテクトA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
7		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ひさし\*、急勾配屋根\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。

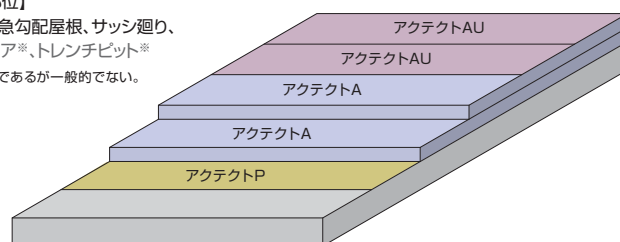


### 仕様名 ACA-1AU

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトA	0.8
3		アクテクトA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
5		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ひさし、急勾配屋根、サッシ廻り、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

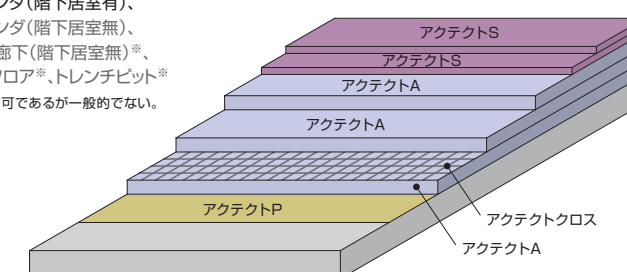


### 仕様名 ACA-2S

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトA	0.8
5		アクテクトA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
7		アクテクトS	0.5

【適用部位】  
ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

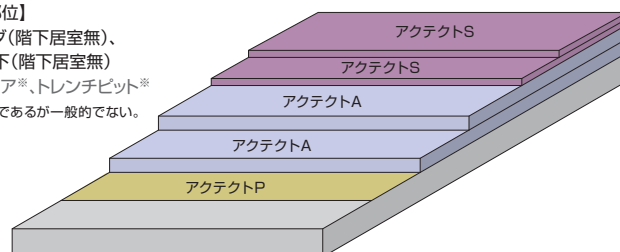


### 仕様名 ACA-1S

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトA	0.8
3		アクテクトA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
5		アクテクトS	0.5

【適用部位】  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

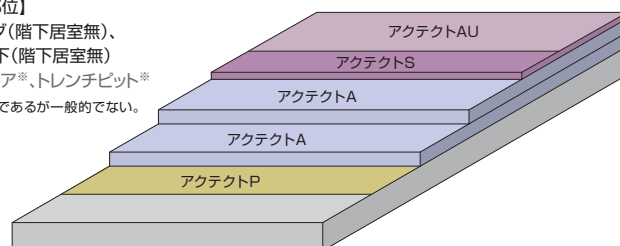


### 仕様名 ACA-1AUS

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトA	0.8
3		アクテクトA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
5		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

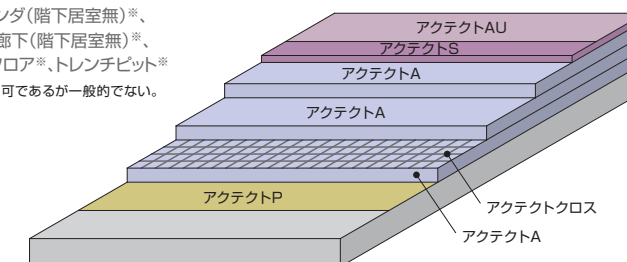


### 仕様名 ACA-2AUS

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトA	0.8
5		アクテクトA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
7		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)\*、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。





建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# アクテクトA

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-3対応

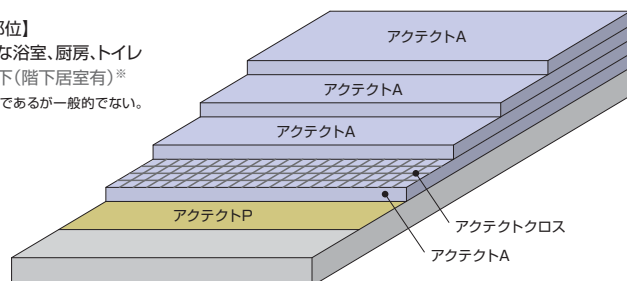
### 仕様名 ACA-3M

対応指針案：PA-3

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトA	0.9
6			0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
小規模な浴室、厨房、トイレ  
開放廊下(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

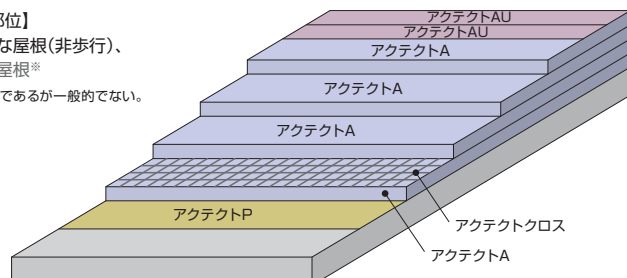


### 仕様名 ACA-3AU

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
8			0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行)、  
急勾配屋根\*  
※適用可であるが一般的でない。

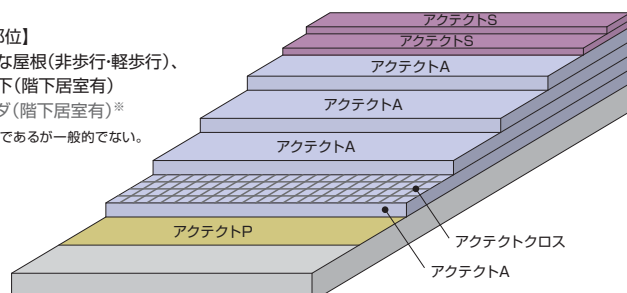


### 仕様名 ACA-3S

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
8			0.5

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

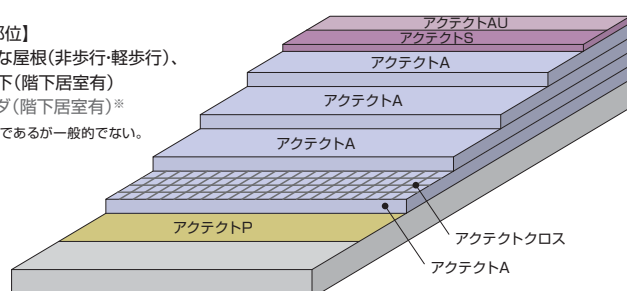


### 仕様名 ACA-3AUS

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
8		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行・軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# アクテクトB



ポリマー混和液固形分	53.0%
ポリマー混和液 / 既調合粉体(主剤) 混合比	14kg / 20kg
全固形分	80.6%
硬化塗膜比重	1.2

## 地下・水槽部

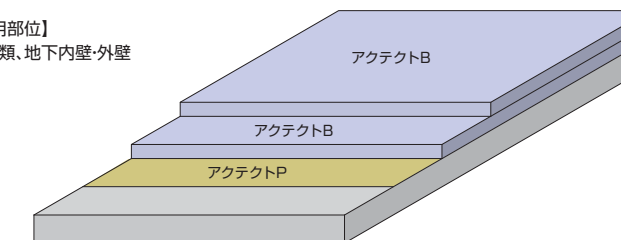
建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PB-1対応

### 仕様名 ACB-1M

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ホ 保護緩衝材、無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトB	1.5
3	防水層	アクテクトB	1.0

【適用部位】  
水槽類、地下内壁・外壁

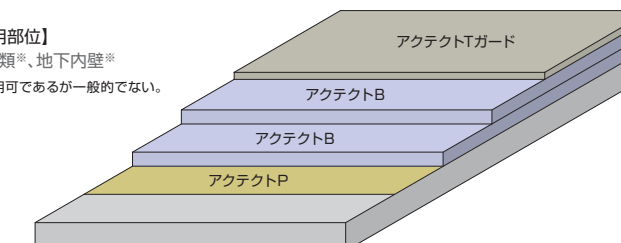


### 仕様名 ACB-1T

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ハ セメントモルタル

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトB	1.5
3	防水層	アクテクトB	1.0
4	保護・仕上げ	アクテクトTガード	1.5

【適用部位】  
水槽類\*、地下内壁\*  
※適用可であるが一般的でない。

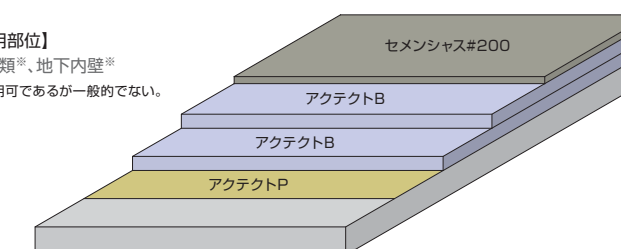


### 仕様名 ACB-1D

対応指針案：PB-1 / 仕上げ：ニ 薄塗りポリマーセメント

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトB	1.5
3	防水層	アクテクトB	1.0
4	保護・仕上げ	セメンシヤス#200	1.5

【適用部位】  
水槽類\*、地下内壁\*  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# アクテクトEVA



ポリマー混和液固形分	52.8%
ポリマー混和液/既調合粉体(主剤) 混合比	18kg/14kg
全固形分	73.6%
硬化塗膜比重	1.4

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-2対応

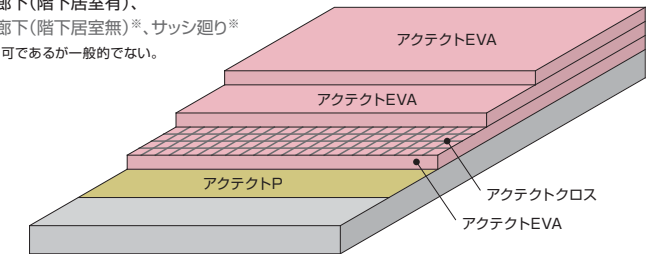
### 仕様名 ACE-2M

対応指針案：PA-2

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトEVA	0.8
5		アクテクトEVA	0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
開放廊下(階下居室有)、  
開放廊下(階下居室無)\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。



## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-1対応

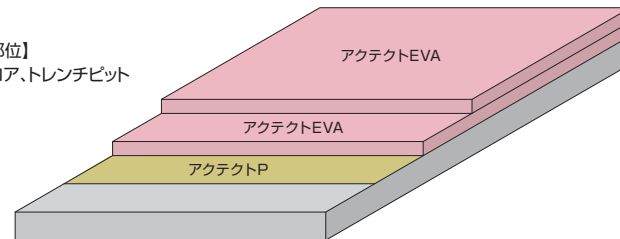
### 仕様名 ACE-1M

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：無

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトEVA	0.8
3		アクテクトEVA	0.8

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
OAフロア、トレンチビット

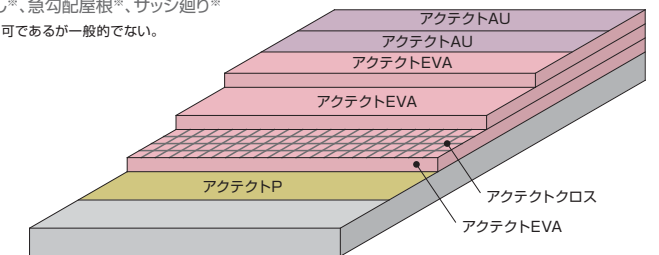


### 仕様名 ACE-2AU

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトEVA	0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
7		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ひさし\*、急勾配屋根\*、サッシ廻り\*  
※適用可であるが一般的でない。

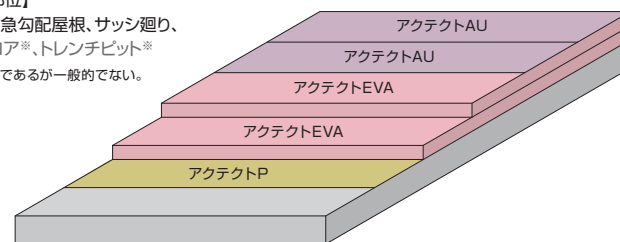


### 仕様名 ACE-1AU

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトEVA	0.8
3		アクテクトEVA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
5		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ひさし、急勾配屋根、サッシ廻り、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

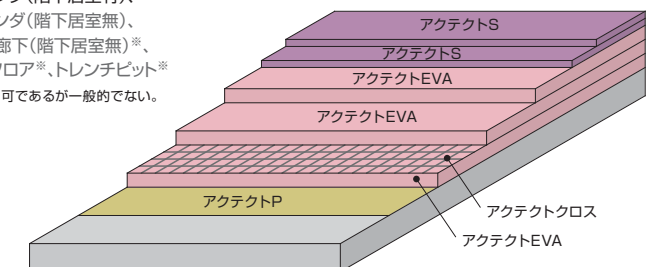


### 仕様名 ACE-2S

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトEVA	0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
7		アクテクトS	0.5

【適用部位】  
ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

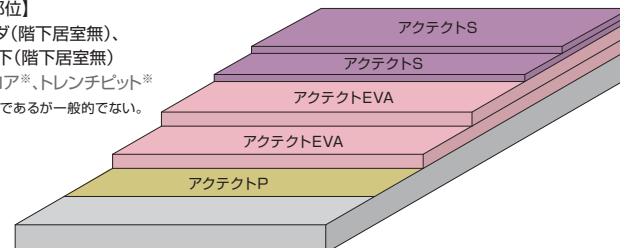


### 仕様名 ACE-1S

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトEVA	0.8
3		アクテクトEVA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
5		アクテクトS	0.5

【適用部位】  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

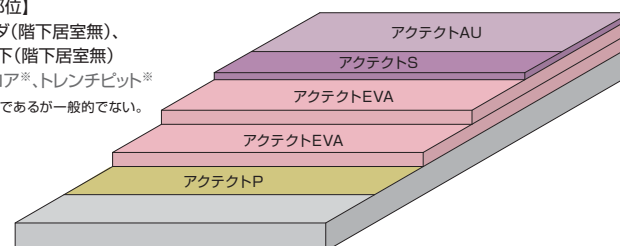


### 仕様名 ACE-1AUS

対応指針案：PA-1 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層	アクテクトEVA	0.8
3		アクテクトEVA	0.8
4	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
5		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ベランダ(階下居室無)、  
開放廊下(階下居室無)  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。

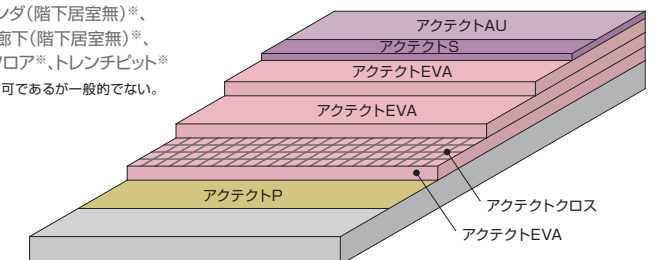


### 仕様名 ACE-2AUS

対応指針案：PA-2 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2	防水層+補強布	アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4		アクテクトEVA	0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
7		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
ベランダ(階下居室有)、  
ベランダ(階下居室無)\*、  
開放廊下(階下居室無)\*、  
OAフロア\*、トレンチビット\*  
※適用可であるが一般的でない。



建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)」対応

# アクテクトEVA

## 地上部

建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)PA-3対応

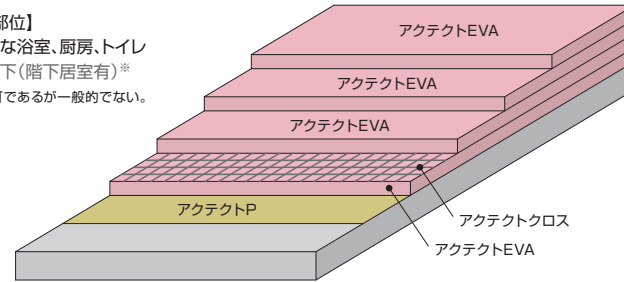
### 仕様名 ACE-3M

対応指針案：PA-3

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6			0.9

保護・仕上げは別途となります。

【適用部位】  
小規模な浴室、厨房、トイレ  
開放廊下(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

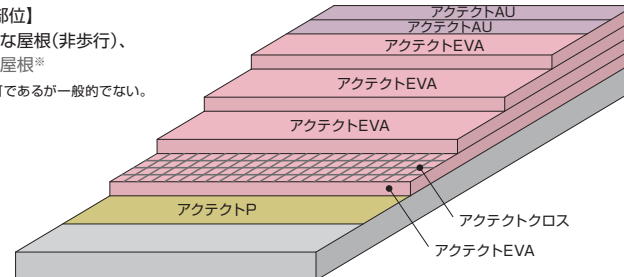


### 仕様名 ACE-3AU

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：イ 非歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトAU	0.25
8			0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行)、  
急勾配屋根\*  
※適用可であるが一般的でない。

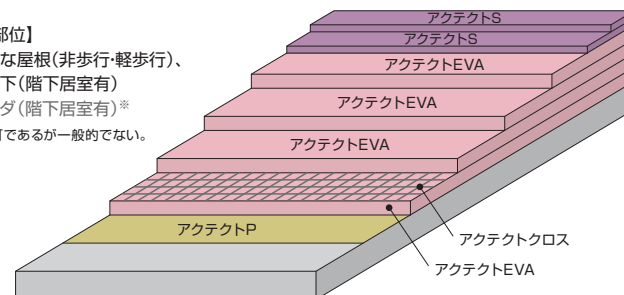


### 仕様名 ACE-3S

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
8			0.5

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行-軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。

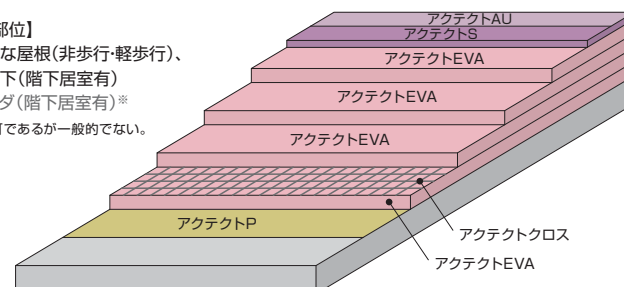


### 仕様名 ACE-3AUS

対応指針案：PA-3 / 仕上げ：ロ 軽歩行トップ

工程	種別	使用材料名	使用量kg/m <sup>2</sup>
1	プライマー	アクテクトP	0.2
2		アクテクトEVA	0.5
3		アクテクトクロス	1.1
4	防水層+補強布		0.8
5		アクテクトEVA	0.9
6			0.9
7	保護・仕上げ	アクテクトS	0.5
8		アクテクトAU	0.25

【適用部位】  
中規模な屋根(非歩行-軽歩行)、  
開放廊下(階下居室有)  
ベランダ(階下居室有)\*  
※適用可であるが一般的でない。



工法	A工法			B工法			
	規格値	アクテクトA	アクテクトEVA	規格値	アクテクトB		
同等品物性							
配合比	液：粉	9：9	9：7	液：粉	7：10		
引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )	0.6以上	1.05	1.44	1.0以上	1.27		
伸び率(%)	100以上	190	227	30以上	90.0		
ゼロスパンテンション 伸び量(mm)	標準	2.0以上	3.22	3.96	1.0以上	3.11	
		加熱処理	1.5以上	3.28	3.48		
		アルカリ処理	1.5以上	2.99	2.68	1.0以上	2.70
	補強布を用いた場合	標準	3.0以上	4.59	5.51		
		加熱処理	2.0以上	4.11	4.25		
		アルカリ処理	2.0以上	5.57	3.49		
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準	0.5以上	1.10	1.29	0.7以上	1.39	
	標準 (補強布を用いた場合)	0.5以上	1.19	1.24			
	湿潤下地	0.5以上	1.24	1.51	0.7以上	1.23	
	加熱処理	0.5以上	2.15	1.69			
	アルカリ処理	0.5以上	0.90	1.18	0.7以上	1.03	
	浸水処理	0.5以上	1.01	1.26	0.7以上	1.01	
透水性	透水量0.5g以下かつ、 漏水がないこと	0.2 合格	0.2 合格	透水量0.5g以下かつ、 漏水がないこと	0.2 合格		



# 施工要領・手順

## 1. 下地処理 (別途工事)

- ・ひび割れ・打ち継ぎ・コールドジョイント・ジャンカ・木コン・セパレーター・ドレン・管回り等は、「セメンシャス #200 (薄塗り)」「CEM#40 (厚塗り)」にて補強塗り等を行ってください。
- ・レイタンス等の脆弱部・粉塵・油脂類・汚れ・さび・突起物はサンディング等により除去し、清掃を行ってください。
- ・漏水箇所は止水処理を行ってください。
- ・表面水 (付着水・たまり水) は除去してください。下地の水分が飽和状態の場合、プライマーの下地への浸透に悪影響を及ぼすことがあります。
- ・仕上りは、下地状態に左右されるため、平滑な面をつくってください。

## 2. プライマー塗布

- ・「アクテクトP」をローラー、刷毛等で規定量を均一に塗布します。
- ・下地の吸い込み、乾燥が著しい場合は、追加塗布により調整してください。
- ・プライマーが硬化乾燥したら次工程に移ります。(硬化乾燥の目安 20℃で60分程度)



プライマー塗布

## 3. 材料の調合

- ① 攪拌用容器の中にセット単位、あるいは計量済みの混和液を入れます。
- ② 混和液の比率に見合う主剤を徐々に投入しながら、均一な状態になるよう高速攪拌機で3分間混合します。

### 【注意】 材料の練り置きについて

気温が35℃以上の高温時や、強風時等には表面に皮張りが生じることがありますので、ビニールシート等で表面を覆う等の処置をしてください。また、皮張りが生じた場合は水を加えずに皮張り部分のみ取り除き、再攪拌してください。



材料の攪拌

## 4-1. 「地上部 ベランダ・開放廊下・階段等」

### 「アクテクトA」「アクテクトEVA」の塗布

- ① 混練した「アクテクトA」「アクテクトEVA」をローラー・刷毛・コテ等で、ピンホール・塗りムラ等がないように規定量を均一に塗布します。「アクテクトクロス」を張り付ける場合は、「アクテクトA」「アクテクトEVA」を0.5kg塗布して材料が硬化する前に張り付けます。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 4時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目以降を塗布します。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。※直前に塗布した材料が指触乾燥しており、動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。

### 【注意】

エマルションのため、気温・日照・風の影響で極端に材料の乾燥が早まる場合があります。材料くばり (写真①) から、仕上げ (写真②) までの作業をすばやく行ってください。



### 「アクテクトS」「アクテクトAU」の塗布

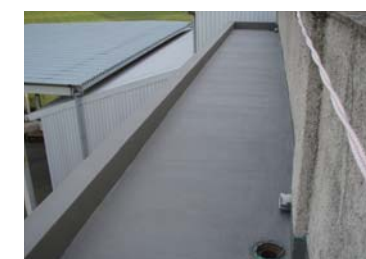
- ① 「アクテクトA」「アクテクトEVA」塗布後2日 (20℃) 以上養生して「アクテクトS」「アクテクトAU」を塗布します。使用前にはよく攪拌してください。塗りムラを避けるため2回塗りをします。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 3時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目を塗布します。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。※1回目が指触乾燥しており、材料が動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。

### 養生

2回目塗布後2日 (20℃) 以上養生してください。



トップコート塗布



施工完了

## 4-2. 「水槽・地下外壁等」

### 「アクテクトB」の塗布

- ① 混練した「アクテクトB」をローラー・刷毛・コテ等で、ピンホール・塗りムラ等がないように規定量を均一に塗布します。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。
- ② 4時間 (20℃) 経過後、1層目の表面硬化を確認後、2回目を塗布します。
  - 塗布量は各仕様表を参照ください。※1回目が指触乾燥しており、材料が動かないことが確認できれば塗り重ね可能です。

### 【注意】

異物の混入を防ぐため、コテについては十分に清掃したものをご使用ください。また、ローラー・刷毛は新しいものをご使用ください。

### 養生

水槽内部に施工した場合は、水はりまでは2回目塗布後、7日 (20℃) 以上養生してください。

### 施工上の注意

- ・各工法とも一度に規定量以上の塗り厚は避けてください。硬化不良の原因となります。
- ・気温が5℃以下及び35℃以上、湿度が85%以上の場合は施工を中止するか、適当な保温・採暖を行ってください。
- ・現場にて砂・セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。

# 材料一覧

区分	製品名称	荷姿	内容	一般性状
Aタイプ 地上部位	<b>アクテクトA</b> アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系  混和液      主剤	36kg/セット	主剤 18kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 18kg	外 観/乳白色液体 主成分/アクリル系エマルジョン 固形分/49.0%
	<b>アクテクトEVA</b> EVA系 = エチレン酢酸ビニル系  混和液      主剤	32kg/セット	主剤 14kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 18kg	外 観/乳白色液体 主成分/EVA系エマルジョン 固形分/52.8%
Bタイプ 地下・水槽部位	<b>アクテクトB</b> アクリル系 = 自己架橋特殊アクリル系  混和液      主剤	34kg/セット	主剤 20kg	外 観/灰色粉末 主成分/セメントモルタル粉末
			混和液 14kg	外 観/乳白色液体 主成分/アクリル系エマルジョン 固形分/53.0%
プライマー	<b>アクテクトP</b> 	15kg/缶	アクテクト 工法共通 プライマー	カチオン系水系エポキシプライマー
保護・仕上げ材	<b>アクテクトAU</b> 	16kg/缶	アクテクト 工法共通 非歩行用 仕上げ塗料	アクリル系トップコート
	<b>アクテクトS</b> 	20kg/缶	アクテクト 工法共通 軽歩行用 仕上げ塗料	アクリル樹脂骨材入りトップコート

区分	製品名称	荷姿	内容	一般性状
保護・仕上げ材	<b>アクテクトTガード</b> 	20kg/袋	アクテクト 工法共通 薄塗り型ポリマー セメントモルタル	一材型カチオンモルタル
	<b>セメンシャス#200</b> 	20kg/缶	アクテクト 工法共通 薄塗り型ポリマー セメントモルタル	エポキシ系ポリマーセメント
補強布	<b>アクテクトクロス</b> 	100m/本	各仕様共通	
補修材	<b>CEM#40</b> 	20kg/袋	下地補修材	一材型アクリル系ポリマーセメント